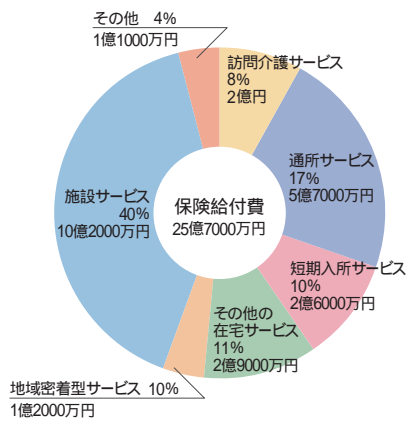


田原市の介護サービス利用者数

区分	平成16年 3月現在	平成19年 3月現在
要介護認定者	1,498人	1,645人
介護サービス利用者合計	1,296人	1,453人
内訳	居宅サービス利用者	1,010人
	地域密着型サービス利用者	-
	施設サービス利用者	286人

支援・介護が必要と認定された方は、介護度に応じて必要なサービスを選んで利用できます。介護サービスには、施設に入所することなく、自宅で生活する方を支えるための「居宅サービス（訪問サービス・通所サービス・短期入所サービスなど）」や住み慣れた地域での生活を支援するための「地域密着型サービス」、特別養護老人ホームなどに入所する「施設サービス」があります。平成19年3月現在で、これらのサービスを利用している方は1453人（要介護等認定者の88%）です。

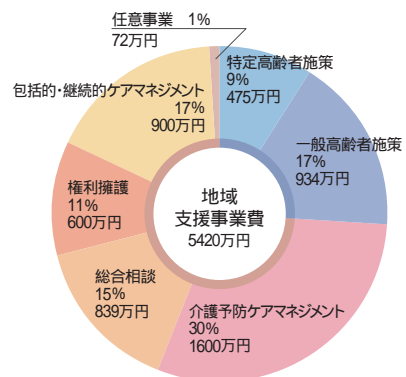
要介護等認定者の
88%がサービスを利用



- 訪問サービス
ホームヘルパーが居宅を訪問する訪問介護など
- 通所サービス
通所介護（デイサービス）、通所リハビリ（デイケア）
- 短期入所サービス
老人福祉施設に短期入所する短期入所生活介護など
- その他の在宅サービス
福祉用具（車いすや特殊寝台）の貸与など
- 地域密着型サービス
認知症の人を対象に専門的なケアをする通所介護など
- 施設サービス
居宅での生活が困難な人が入所する福祉施設など
- その他
高額介護サービス支給費など

介護サービスを利用する方は、費用の1割を負担します。残りの9割は保険料・公費などを財源に、保険者である市が保険給付費としてサービスを提供した事業者へ支払います。平成18年度の保険給付費は、約25億7000万円となりました。

介護保険給付費は
約25億7000万円



- 介護予防事業
 - 特定高齢者施策
運動機能向上、栄養改善指導、口腔ケアなど
 - 一般高齢者施策
介護予防に関する基本的な知識を普及啓発
- 包括的支援事業（地域包括支援センター運営費）
 - 介護予防ケアマネジメント
介護予防ケアプランの作成や介護予防など
 - 総合相談
高齢者やその家族の相談を受け、情報提供するなど
 - 権利擁護
認知症の方の保護など
 - 包括的・継続的ケアマネジメント
関係機関と連携・協働を図りながら、介護サービスを支援
 - 任意事業
家族介護支援事業（介護者のつどい）、認知症介護者教室

地域支援事業は、平成18年度の制度改正によって始められた事業です。高齢者が地域の中で自立した生活が送れるよう、サービスの利用や教室などに参加することが可能です。平成18年度の地域支援事業費は、約5420万円となりました。

地域支援事業費は
約5420万円



介護保険制度は、支援・介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けていくために欠かせないものとなっています。今後も介護保険制度を安定的に運営していけるよう、皆さん一緒に高齢者の介護を支え合ってください。

より良い
介護保険制度を目指して

介護予防事業
介護保険で非該当と認定された人や、地域のすべての高齢者を対象に、今後も介護が必要とならないよう、さまざまなサービスを提供します。
包括的支援事業
地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族に関する相談、要支援認定者のケアプランを作成します。